

島の里山/里海保全で発生した材を燃料にした

足湯体験会 in 桂島

～浦戸諸島の里山里海の保全・活用・継承活動に向けて～

☀️日にち：2025年1月28日(火)

☀️時間：11:00～15:00

☀️場所：桂島ステイ・ステーション前



👉 昨年11月にポケットパークで行った試行実践の様子。温かいお湯ができてます！

キッチンリヤカーで、温かい飲み物も♪

風光明媚な松島湾に浮かぶ浦戸諸島。

これまで散策道の整備等を通じて、地区内の景観継承と里山・竹林の保全整備活動に取り組んできました。

今回は、保全活動によって発生したバイオマス残渣(材)をボイラーの燃料として、足湯に活用します。

活動を飲食面で支援するキッチンリヤカーも出動！



同日開催イベント

「島の地域づくり講話」

当日は、新潟から、地域づくり指導者育成でご活躍の金子洋二先生をお招きします。島づくりに役立つ交流と学習について、お茶を飲みながら対話を楽しめればと思います。

☀️時間：16:30～18:00

☀️場所：桂島ステイ・ステーション 食堂

講師：金子 洋二先生
大正大学 地域創生学科 准教授
NPO法人まちづくり学校ほか、様々な非営利組織の運営にご参加されています。



主催・・・NPO法人 里の自然文化共育研究所(メール：icesrc@outlook.jp)
連携協力・・・浦戸桂島区会、一般社団法人 うらとまなび